

KaVo 最新ニュースや国内外の歯科トレンドなど、お得な情報をお届けします

カボニュースレター

18
Volume

2016年春

すべての患者さまに安心いただける診療を

Inspiring best practices



コンテンツ

- 新製品紹介 New product
- ご案内 Information
- 先生のメッセージ Message
- サービス豆知識 Service trivia
- トピックス Topics
- 出展 Exhibition



KaVo. Dental Excellence.

エステチカ E50 Life コンパクトチェア

エステチカ E50 コンパクトチェアの後継機種として「E50 Life コンパクトチェア」を4月21日に発売しました。E50 Lifeスタンダードチェアタイプ(本年1月発売)と同様の機能性と衛生性を備えています。また、下方に回転するアームレスト構造を採用、ノンステップ構造で高齢者やお子様に優しいトリートメントユニットです。バックレストがほぼ垂直に戻るため、チェアに座ったまま患者さんの問診を行っていただけます。

販売タイプ: テーブルタイプ(TM)
 スイングアームタイプ(S)
販売名: エステチカ E50
認証番号: 223AIBZX00015000
管理医療機器 特定保守管理医療機器



ご案内 Information

ウェブサイトのご案内

「KaVo 会員サイト」

歯科医師及びスタッフの皆さまに日頃の診療や患者さまサービスにお役立ていただける情報提供を目的とした無料会員サイトを5月中旬(予定)にオープンします。ご活用いただけるようコンテンツを拡充します。ぜひご期待ください。

「Doctorbookサイト」内KaVo企業ページ

株式会社Doctorbookが運営する歯科医師向けの臨床情報提供サイト内に、弊社企業ページがオープン(5月上旬)します。KaVo企業ページでは、弊社製品に関連するwebセミナーなどがご覧いただけます。KaVo会員サイトと双方での視聴が可能ですので、ぜひご活用ください。

「カボ患者様説明用カード」

優れたトリートメントユニットやCTの導入など、安心・安全な治療を行うための診療環境を患者さんに説明できるカボ患者様説明用カードをご用意しました。診療時に患者さんに気軽にお渡しいただける親しみやすいデザインのカードです。

※当カードは弊社ユニットまたはCTで導入の医院様にご利用いただけます。

カードにはQRコードが記載されており、患者様がお手元のスマホやパソコンなどで簡単に専用ウェブサイトへアクセスして詳しい情報も閲覧できます。詳しくは「KaVo会員サイト」(5月中旬オープン予定)の「歯科医院さま支援ツール」ページをご覧ください。

KaVo会員サイトコンテンツ

- 海外ウェビナー
- KaVo, Kerr, Ormco本社発信の海外ドクターによる動画を日本語字幕入りで視聴いただけます。
- 製品紹介ムービー
- 著名な海外ドクターによる弊社製品の使用方法などを、日本語字幕入りで紹介いたします。
- 学術論文のダウンロード
- カボ製品カタログのダウンロード
- 海外情報
- 歯科医師によるコラム

会員サイト開始日は、KaVoウェブサイトにてご案内します。

Doctorbookサイト

<http://academy.doctorbook.jp/>

詳細はウェブサイトでご確認ください。



QRコード

患者様説明用サイトは、QRコードからご覧いただけます。

トリートメント
ユニット編



<http://happysmile.dental/unit>

CT編



<http://happysmile.dental/ct>

ソニックフレックス マイクロチップの活用

隣接面治療が安心・安全・確実にできるすぐれもの

直接面治療の際に、隣の健全歯を気づかないうちに傷つけていませんか？

80%が隣在歯を何らかの形で傷つけていると言われています。

隣在歯の隣接面を傷つけないKaVo ソニックフレックス マイクロは、臨床に大変役立ちます。

KaVo ソニックフレックス マイクロチップの利点

- 簡単で安全な窩洞形成ができる。
- 隣接面を傷つけにくい。
- 患部エナメル質を確実に除去できる。
- 必要以上に歯質を除去しない。
- 十分な接着歯質を確保できる。



近心用



遠心用

1) の近心う蝕の治療



芯ブレが少ないKaVo マスタートルク LUX M9000L (タービン) を使用し、チップが入るアクセスホールを作ります。



タービンヘッドに作業手でない人差し指を添えて、バーのプレを最小限にします。



アクセスホールを削ります。隣接歯との間に必ず歯質を残す(エナメルブリッジを残す)ことで、テクニカルエラーを防ぐことができます。



マイクロ No.31をアクセスホール内で使用すると、エナメルブリッジが脱落し、簡単に安全に窩洞形成ができます。



マイクロ No.31は舌側の健全エナメル質まで到達します。



唇面から閉鎖されている隣接面のう蝕治療は、隣接部をエナメルブリッジとして残すために、タービンとダイヤモンドバーを用いて行います。形成されたアクセスホールにマイクロチップを挿入して振動を与えると、エナメルブリッジは崩壊し、開放的なう蝕面が出てきます。

ソニックフレックス マイクロ

No.30 小・近心



No.32 大・近心



No.31 小・遠心



No.33 大・遠心



販売名:ソニックフレックス エアースケーラー 2008 クイック 認証番号:224AIBZX00059000

販売名:ソニックフレックス エアースケーラー 2003 認証番号:21500BZY00311000

※チップはエアースケーラーの機種により製品番号が異なります。



今井歯科クリニック 理事長 **今井 美行** 先生
埼玉県秩父市開業
URL <http://www.imaidc.jp/>

日本歯科大学臨床講師
日本フィンランドむし歯予防研究会専務理事
日本顎咬合学会会員
IPSG包括歯科医療研究会会員
日本母乳の会会員

【著書】ママになる前に知っておきたい「おっぱいとお口の話」メディカ出版

Dreams KaVo True !! ～ 将来のデジタル化に備えた歯科用ユニットの選択 ～

Dreams KaVo True?

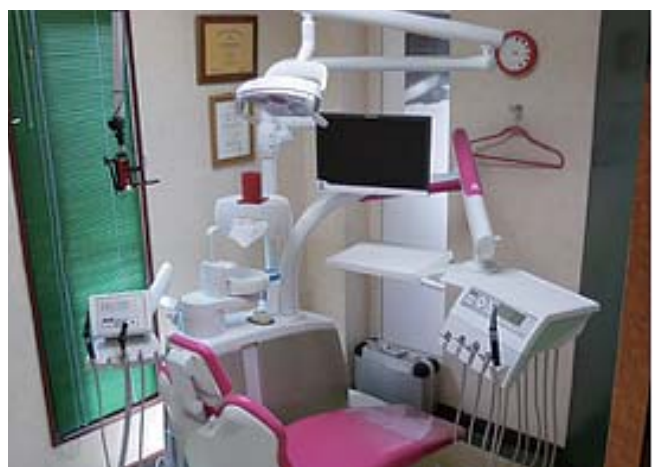
近年、歯科領域における「デジタル化」は常に進化し続け、次々と私達の目の前に現れる、この先どのような器械が販売されどんなデータをどのように使用することになるのだろうか? デジタル化が普及することで、私が一番期待していることは「データ化」すなわち「デジタルで記録を残すこと」である。「全てのデジタル記録を残し、次世代の先生達に安全安心な治療経過を導けるように記録を解析して欲しい…」という私の夢の実現は本当に可能なのだろうか…?

「デジタル化」に適した エステチカ E50 コンパクトチェアの選択

2015年11月、2台の新しい歯科用ユニットが当院に設置された。エステチカ E50コンパクトチェアとエステチカE70の2台である。特に今回、将来のデジタル化に備えて最も注目したい歯科用ユニットが前述した「記録を残す」ためのツールを加えたオリジナルエステチカE50 コンパクトチェアである。



エステチカ E50 コンパクトチェア



エステチカ E70

エステチカ E50コンパクトチェアの最大の特徴は、KaVo社の歯科用ユニットの中で脚折れタイプのチェアを備え、且つ上位機種と同じもの(水消毒システム、無影灯、モーター)が装備

されている点である。脚折れタイプにこだわる理由は、デンチャーや審美修復を行なうときに正面から患者さんを診ることができること(審美的視点の改善)と、精度の高いデジタル測定を行なうにはチェアの背板をほぼ垂直にできること(精度の高い機能解析)が重要だからである。また、後述するが「デジタル化」を臨床応用するために大型モニターと小型モニターを2台設置し、それぞれに役目を持たせることで日常の臨床を効率的にすることができた。患者さんのカウンセリングに使用するだけでなく、家庭用ビデオを利用して、患者さんの測定記録時の様子を同時に撮影することができたり、開閉口筋のトレーニングやバイオフィードバック用としても効果があり、これからのデジタル化を考えると『1医院に1台』導入すべき歯科用ユニットであることは間違いない。

水消毒システム



過酸化水素水を用いて水路管を清潔に保ちます。

KaVo KLEレクトロニクスとの組合せ

モーター

イントラ LUX KLモーター 701

- ブラシレスモーター
- 回転数: 2,000~40,000rpm
- 最大トルク: 2.7Ncm



イントラ LUX KLモーター 703LED

- ブラシレスモーター
- スマートドライブテクノロジー
- 回転数: 100~40,000rpm
- トルク制御可能
- 最大トルク: 3.0Ncm
- LEDライト

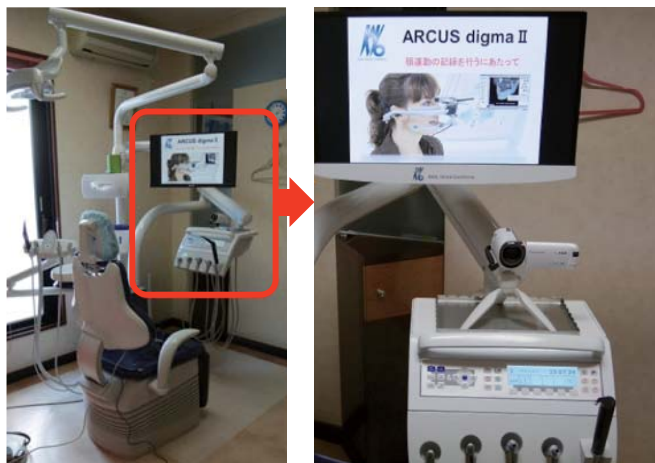


「咀嚼機能検査(有床義歯)」の保険導入

2016年4月から、保険点数が改定され咀嚼機能検査が保険導入された。咀嚼機能検査を算定するためには、咀嚼能力測定器と顎運動測定器の登録が必要となるが、KaVo社アルクスディグマIIは、顎運動測定器としてすでに認可登録されている器機であり、有床義歯に限られるが保険点数が術前と術後6カ月間数算定できることは非常にありがたい。今まで、クラウン・ブリッジの患者固有の咬合器設定を行なう目的で、また咀嚼時の機能検査する目的で購入したため、測定は全て自費診療だったが、有床義歯で保険点数でも算定できるのであれば、購入を検討されていた先生方にも是非お勧めしたい。

咀嚼機能を検査する上で重要なのは、如何に効率よく精度の高い測定を行なうかである。アルクスディグマIIを購入された先生方から「いつ、どのように機能測定しているのか?」、「他にも患者さんを診るので、機能測定する時間が足りない…」ということを質問される。もちろん、私も患者さんを診なければならぬため、お昼休みを利用したりして機能測定していたが、今では、2名のスタッフがセッティングをしてくれるようになり通常の診療時間帯でも測定が可能となった。また、色々なパターンのパワーポイント資料を小型モニターで出力することで、説明の時間を短縮することができる。例えば、「これからどんな器械で、どんな運動を、どのように記録するのか?」について、『顎運動の記録にあたって』というムービーを説明用資料として小型モニターから流すことで、患者さんはドクターが来るのを待っている間にこれから何をどういう目的で行なうかを理解し、スムーズな測定が可能となる。同時にドクターはこの説明を聞いてもらっている間に、重なっている他の患者さんを診ることが可能となる。上述したように2名のスタッフが、セッティングまで行なってくれているため、記録測定時のみチェアサイドに行けばよいので、非常に効率的に咀嚼機能検査ができる。

また、モニターの下に設置する家庭用ビデオも非常に効果的である。顎運動測定と同時にビデオ撮影することで、開口時の顎の



モニター下に家庭用ビデオを設置

方向や筋肉の動きの左右差等を記録し、後から顎運動記録と併せて確認できる。これは、Dr.サイドにとっても画期的な情報源であるだけでなく、撮影した実際の動きを患者さんに見せることで、患者さん自身が顎運動を理解してくれることはカウンセリングより効果がある。しかも、開閉口筋をトレーニングして改善するといった「バイオフィードバック」も可能となった。

大型モニターは、測定時の状況を大きく写すことができ、患者さんの実際の動きを確認しながら記録することができるだけでなく、技工サイドに設置しているアークティカオートスキャンに、記録したデータを共有ファイルに保存し、LAN経由で送ることができることも将来のデジタル化に対応したチェアサイドの工夫である。



患者さんが自身の顎運動を確認することができる

CADスキャナとの連携



当院におけるデジタル・ワークフロー

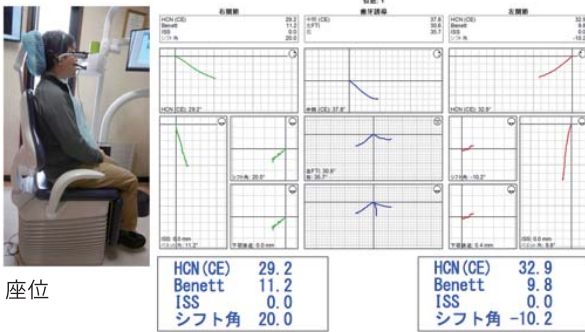
体位が機能測定に及ぼす影響

「咀嚼機能を測定する際に、体位が影響するのではないか?」という疑問を以前から抱いていた。今回脚折れタイプのエステチカE50コンパクトチェアを導入したことで、体位による機能測定に違いが出るか、友人の歯科医師に協力していただいてアルクスディグマIIの咬合器モードにおける機能測定した。背板をほぼ垂直に設定した場合と、60°傾斜(40°倒した状態)に設定した場合の機能測定ところ、60°傾斜した場合は、HCN(矢状顎路角)が

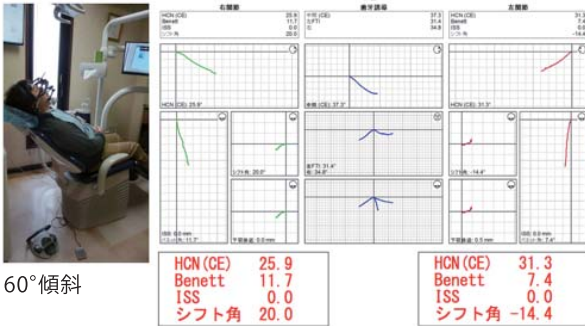
先生のメッセージ Message

前ページからのつづき

右側で約4°、左側で約1°、シフト角とベネット角が左側で2°、4°の違いがでた。顎関節相当部位での1°の違いは、例えば作製されるCAD/CAM冠の干渉に大きく影響するだけでなく、咀嚼機能を検査するにしても「記録があればいい…」という問題ではすまされない現実ではないだろうか。すなわち、デジタル化が進んでジルコニアのような硬い材料が口腔内に装着されるのであれば、こうした咬合調整に関わる顎運動の機能測定は非常に重要なものであり、将来的にはクラウン・ブリッジでも必須の検査になると考えている。



座位



60°傾斜

デジタル化を反映できる歯科用ユニット 「エステチカ E70・E80」

購入したもう一台の歯科用ユニットは上位機種「エステチカ E70」である。E70の最大の特徴は、全ての器材が最上位機種「E80」と同様であり、チルト機能やインプラントモーター接続等は装備されていないものの、チェアは非常に座り心地が良く、長時間座っていても疲れない点である。それ故、当院ではインプラント治療をはじめとする外科処置を行なう際の第一選択ユニットとなっている。

エステチカ E70にも大型モニターと小型モニターを設置した。また、ハンギングアームという壁掛け式アームに家庭用ビデオを装着し、術中の記録をとることができるようになった。当院のアシスタントドクターも、自分の患者さんがいるため手術と一緒に時間を取れないこともあるし、細かい術式を学ぶには、以前からこうしたビデオが必要だった。また、術中にCT撮影したデータを小型モニターで確認できるようになったこともストレスが無く非常に有効である。もちろん、最初からもっと広くて、器材を置く十分なスペースのあるオペ室がある方が

望ましいが、当院のように、後から限られたスペースの中にオペ室を作るような場合には、患者さんのストレスの少ないチェアと十分な光量のある无影灯が装備されているエステチカ E70は、現在当院の宝物の一つとなっている。



エステチカ E70

『Dreams KaVo True!!』これから臨床に取り入れられる 未来のデジタル化を想定して

今後、臨床に取り入れられるデジタル器機は、スマートフォンと同じようにクオリティーが向上し、値段も安くなって加速化して登場することは間違いない。特に補綴学的領域では、オーラルスキャナやCAD/CAMが取り入れられ、今までの間接法の欠点を補った、精度の高い補綴装置が造られるようになるのも、もはや時間の問題と言っても過言ではない。KaVo社のデジタル器機の特徴は、全てオープンシステムとなっているため、将来、他メーカーとの器機の接続も可能であり、ソフトや3Dプリンタの開発がさらに進めば、現状では考えられない3Dを駆使した臨床や教育が行なわれるはずである。現実的には、歯科用CBCTを用いたインプラント治療の診査・診断、さらにはシミュレーションソフトを用いたガイドド Surgery や骨モデルの作製という外科的領域だけでなく、歯科矯正学的領域では、3D矯正分析やマウスピース型矯正装置、顎関節症や無呼吸症候群のスプリントが3Dプリンタから作られ、今まで記録したデータが次世代のドクター達により解析され、「安心・安全な治療経過」を患者さんに与えることができるようになる、いや、ならなければならないのである。

今回導入したエステチカ E50 コンパクトチェアとエステチカ E70が、デジタル化の将来をさらに身近なものし、明日の臨床が楽しく且つ質の高いものにしてくれると信じています。

『Dreams KaVo True!!』 2016年、夢は実現にさらに近づくことでしよう!



医療法人審美会 梅原歯科医院

UD...D...O... 院長 梅原 一浩 先生

青森県弘前市開業

URL <http://www.umehara.or.jp>

東京歯科大学クラウンブリッジ補綴学講座 非常勤講師

慶應大学医学部歯科・口腔外科学講座 非常勤講師

岩手医科大学歯学部補綴・インプラント学講座 非常勤講師

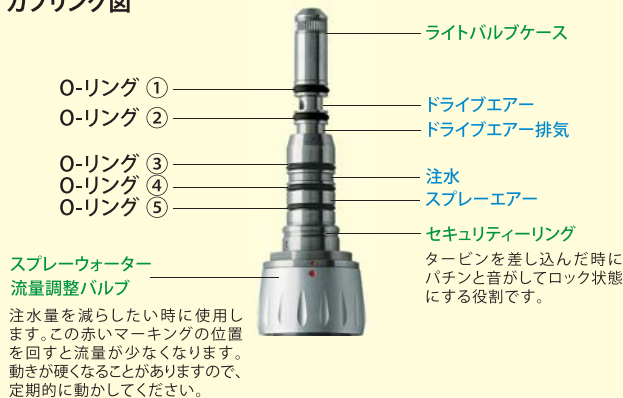
カプリングのお手入れ

カプリングのO-リングを適切に交換していただくことで、水漏れなどのトラブルを防ぎ、本来の性能でタービンをご使用いただけます。

カプリングのO-リングの役割

カプリングには5つのO-リングが装着されています。各O-リングにはそれぞれ重要な役割があり、ひとつでも欠けるとタービンを正常に動作させる事ができません。タービン等のハンドピースを装着する際は、毎回O-リングのチェックを行ってください。

カプリング図



O-リングのダメージや欠損による症状例

- O-リング ①** エアーは出ているようだが、タービンが回らない。
パワー不足で削れない。
- O-リング ②** エアーは出ているようだが、タービンが回らない。
パワー不足で削れない。
- O-リング ③** 突然、注水量が少なくなる。
テーブルのオイルケースから急に水漏れが起こる。
- O-リング ④** タービン装着時では症状が分かりづらいが、
エアスケーラー装着時に水漏れが起こる。
- O-リング ⑤** スプレーエアが出ずに、注水がミスト状態にならない。

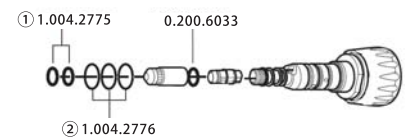
O-リング①と③は、トラブルが発生しやすい箇所

カプリングのOリングの交換

! カッター等でゴムを切らないでください。
刃先がカプリング表面を傷つけ
致命的な損傷を与える場合があります。



O-リングを指でつまみ、図のように力をかけ、
ゴムを伸ばし、丁寧に外します。



O-リングサービスセット

- ① 1.004.2775 O-リング小 2コ入
- ② 1.004.2776 O-リング大 3コ入

ライトバルブ交換

- ① カプリング先端のライトバルブケースを回し
このケースを取るとライトバルブが外れます。
- ② ライトバルブの2本の端子とカプリング側の
電極の向きを合わせ挿入してください。



LEDの場合は端子に+の極性がありますので、交換しても点灯しない場合は、再度、LEDを外し、180°向きを変えて（極性を反対にし）取り付けてください。

各パーツの緩みチェック

バルブケース

! ケースが緩んでいると、ハンドピース装着時に
ケースとハンドピースが接触し
ライトバルブ自体にダメージが出る場合があります。



緩みがないかチェック

ホースコネクタ

カプリングとコネクタの接続部が緩んでいると、水漏れが起こったり、正常にタービンやスケーラーが動作しませんので定期的に緩みチェックを実施してください。



緩みがないかチェック

KaVo 東北デジタルミーティング

3月22日にメトロポリタン盛岡にてKaVo 東北デジタルミーティングを開催しました。ご多忙の中、41名の皆さまにご来場いただきました。

お歯科・岡田勝志先生と秋山千裕先生、岩手医科大学・田邊憲昌先生、梅原歯科医院・梅原一浩先生に、「KaVo CAD/CAMソフトウェアの優位性」「トリートメントユニットからハンドピース、CAD/CAMまでを含めたKaVo製品が日常の臨床にもたらすベネフィット」「CAD/CAMとディグマIIを活用することによる優れた補綴物作成についての症例紹介」「歯科におけるデジタル化の現在、今後の展望」に関してご講演をいただき、皆さまに大変満足していただきました。

情報交換会では、講師の先生方と受講者の先生方とで熱心にディスカッションが行なわれました。カボ エステチカ E50、アークティカ、アルクスディグマII、ソニックフィルも展示し、ゆっくりとご覧いただきました。

今後も、ユーザーの先生に弊社製品を安心かつ有益にご使用いただけるよう、情報発信・共有の場を設けて参ります。



デジタルミーティング会場風景

第34回日本顎咬合学会学術大会・総会

6月11日(土)～12日(日)に東京国際フォーラムにて「第34回日本顎咬合学会学術大会・総会」が開催されます。弊社共催の稲葉繁先生によるランチョンセミナーと小嶋壽先生によるテーブルクリニックを開催します。企業展示エリアでは、KaVo、Kerr、Ormcoの3ブランドの最新機器を展示します。

また、卒後10年程度の若手医師で「咬合」に関するポスター発表者の中から最優秀者1名にカボデンタル賞が授与されます。

ランチョンセミナー 6月12日(日) 12:10～13:00 (ホールB7左側)

演 題: KaVoシステムを応用した究極の総義歯 ～難症例への対応～

演 者: 稲葉 繁先生 座 長: 脇本 貢先生

テーブルクリニック 6月12日(日) 13:30～14:40 (B2F ホールE テーブル7)

演 題: 咬合の出発点・中心位 演 者: 小嶋 壽先生

第34回日本顎咬合学会学術大会・総会 <http://www.ago.ac/34th/>

出展 Exhibition

出展
予定

7月 9日～10日 2016 中国デンタルショー (広島県立産業会館)

7月16日～17日 日本デンタルショー2016 東京 (東京ビックサイト)

8月20日～21日 2016 北海道デンタルショー (札幌パークホテル)

9月 3日～ 4日 第24回東北デンタルショー (仙台国際センター・展示棟)

～編集後記～

2月にKaVo・Kerr・Ormocoブランドを統合しウェブサイトを一刷新しました。新しく会員サイト(5月中旬予定)を開始して、今までになかったコンテンツも会員の皆さまにご案内いたします。継続してコンテンツを充実してまいりますので、ぜひご登録をお願い申し上げます。

ご意見・ご感想は、こちらにお願い申し上げます。→ info.kavo-japan@kavo.com

※掲載されている写真にはオプションが搭載されている場合があります。※製品の仕様等は改良のため断りなく変更になる場合がございますのでご了承ください。



KaVo. Dental Excellence.

カボ デンタル システムズ ジャパン株式会社

東京本社 ● 〒140-0001 東京都品川区北品川 4-7-35 Tel:03-6866-7480 Fax:03-6866-7481

大阪本社 ● 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋 4-5-2 Tel:06-7711-0450 Fax:06-7711-0451

札幌支店 ● Tel:011-716-4694 Fax:011-716-4692 ● 仙台支店 ● Tel:022-772-7375 Fax:022-772-7376

名古屋支店 ● Tel:052-238-1146 Fax:052-238-1567 ● 福岡支店 ● Tel:092-441-4516 Fax:092-472-1844

<http://www.kavo.jp>